

アピールポイント

- 企業や国際機関での人事経験がある小西先生からキャリアについての考え方を学べる。
- フィリピンでのフィールドワークや途上国支援活動に取り組める。
「Bridge For Children」の活動詳細については以下をご覧ください。
[http:// bridge-kgu.sakura.ne.jp/joomla](http://bridge-kgu.sakura.ne.jp/joomla)
- ゼミ内のみならず小・中学校でプレゼンテーションを行う機会を持つ。
自分の考えや経験を省みる機会にもなりますし、発信力やプレゼンテーション力を付けることができます。例えば、フィリピンでのフィールドワークにおいても自分の中の経験として終わらせるのではなく、活動を通して知った現状や学んだ事を学内外で積極的に発信しています。
- 社会人として必要なマナー(報連相など)を学べる。

小西ゼミに入って良かったこと



小西先生や活動的なゼミ生から良い刺激を受けられたことです!ゼミ生は授業以外の活動に力を入れている人が多く、話しをするだけでも世界が広がるし、他のゼミ生に負けないように学生生活を充実させようと思われました。

自分の将来のキャリアが明確になったことです。ゼミには自分のキャリアについて考える時間が多くとられており、早期から就職活動の対策をすることができました。



フィリピンフィールドワークでは、現地に行く前から何度もチームで話し合いを繰り返し、チームワークやリーダーシップ力、自己管理能力を鍛えることができました。この経験は就職活動ではもちろんのこと、社会に出てからも生きてくると自信を持って言えます!



フィリピンフィールドワークは、普通に暮らしていたら絶対に話す機会がない方々と意見を交わし、激しく自立を促される他ではできない貴重な経験ができます!



小西先生のキャラクター

- 優しく! 厳しく!
- 外資系企業やアジア開発銀行で人事のお仕事をされていたので、豊富な経験をもとにキャリア・就職活動のアドバイスをくれます。
- 学生が社会に出た時に困ることのないように、学生を一人の大人として指導してくれます。
- お茶目でおしゃべり🌟
- 実はちょっと抜けているところもあってかわいい♥
- 涙もろい
- 家族思い
- アウトドアが好きだったソワイルドな一面も
- 口癖は「Up to You!」



進級・卒業論文テーマ

- 途上国の貧困、開発、性的搾取、妊産婦死亡率、初等教育、少年兵、スラム
- 日本の教育、外国人労働者、航空政策、幸福度、宇宙開発と安全保障、ジェンダー
- 企業のCSR、BOPビジネス、多国籍企業が異文化を持つ意味
- EUの存在意義
- 中南米諸国の低所得者
- アメリカの覇権の行方
- ...など セミ生により大きく異なります。

簡単に紹介


詳しくはゼミHP「Graduation Thesis」をチェック

基本的に進級論文と卒業論文は同じテーマで行うので、より深く学ぶことができます。また、4年生は卒業論文のためのフィールドワークが必須で、それぞれが現地調査やインタビュー、アンケートなどを行い、その結果を分析して卒業論文に活かします。

ゼミの雰囲気

- メリハリがある！

楽しく遊ぶ時は思いっきり、真面目に勉強する時は真剣に

- たまにまったり 

- 仲が良い

- 何に対しても積極的に取り組もうとする姿勢がある。


- ゼミ見学をすれば、ゼミの雰囲気やゼミ生の特徴をご自身で体感していただくことができると思います！

※ ゼミを見学する場合は、事前に小西先生にメールでアポイントを取る必要があります。

ゼミ生のキャラクター

とにかく個性が豊かなメンバーで、年によってカラーも異なります。

例えば、小西ゼミにはこんな人がいます。

- 活動的
- 明るい
- 論理的
- 前向き
- 旅行好き
- 英語やその他言語がペラペラ
- 日焼けしている
- それぞれが様々なフィールドで活躍している
- タフで元気
- 真面目
- 熱い
- サバイバルが得意そう
- 優しい
- 英語は得意ではないけれど一生懸命勉強している
- 日々楽しんでいる
- 国際志向が強い
- 落ち着いていて冷静
- 好奇心旺盛
- 常識がある
- ふわふわほんわか
- 遊びも頑張っている
- 自称男前！
自称美人 

ゼミ生の進路・キャリアプラン



化学メーカーに就職 → 世界に日本の良さを伝えたい → 最初の配属は東京・3~5年で海外勤務 → 30才手前で結婚 → 自分の家族が快適に暮らせる + 子どもがしたいことをさせてやるのに十分な財力があればそれで良い → 子どもが自立したら(できればパートナーと一緒に)現職を辞めて、若者の国際会議の場を創りたい。

重工業メーカーに就職 → 航空宇宙部門で航空宇宙業界の勉強をする → 結婚 → 宇宙分野で修士(アメリカかな?) → 宇宙分野で働けたらなあ~



リラクゼーション系ベンチャー企業に就職 → マッサージ師として店舗で働く → 本社で経営に携わる → 30才前後で退職・大学院で開発経済を学ぶ → 国際協力の道へ(途上国で店を運営) → 日本の子ども達に「世界」を伝える活動をする。



石油元売り会社に就職 → エネルギーを世界に安定供給・海外を舞台に働きたい → 結婚・子育てと仕事を両立 → 子どもが自立したら、仕事で貯めたお金でボランティア事業を行う。



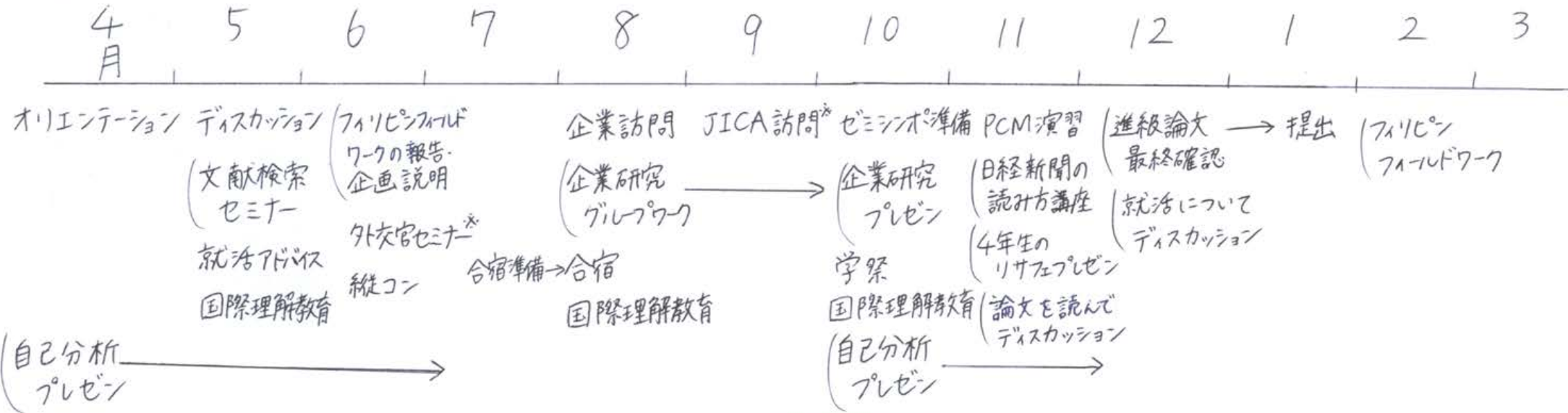
養える能力・知識

- 国際系の専門知識
 - 報連相の意識
 - プレゼンテーション力
 - リーダーシップ力
 - 就職に関する知識
 - 精神的タフさ
 - チームワーク力
 - キャリアに対する考え方
 - スケジュール管理能力
- ゼミ長は決めず、企画ごとにそれぞれが得意分野でリーダーシップを発揮したり、その他役割を果たします。
- ゼミ内での発表も多いので、先生やゼミ生からのフィードバックから学ぶことも多いです。

スケジュール

<3年>

- 一例であって、毎年同じとは限りません。 ※ → 行われていない年もあります。



<4年>

